



岡 津



「つなぐ 自らの成長を自覚し、
適切に行動できる岡津っ子」

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/okazu/>



学校だより 5月号
令和8年4月30日

横浜市立岡津小学校
校長 板垣 久美

TEL 811-4104

FAX 812-4586

それぞれの学年のスタート

校長 板垣 久美

桜が咲いたあとには、モッコウバラ、ツツジ、ハナミズキの花と次々と色鮮やかな花が咲いています。新緑がまぶしい季節となりました。

4月17日(金)の2～6年生の授業参観、全学年の懇談会、5年生の宿泊体験学習説明会には多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。子どもたちは新しいクラスで、新しい担任や友達と前向きに学習しています。

4月の朝会では、学校教育目標「つなぐ」を達成するための「あいうえお」について話しました。「あ：あいさつをしっかりしよう い：いいところを見つけよう う：友達の意見や思いをうけとめよう え：えがおで過ごそう お：おもいやりをもって接しよう」です。毎朝、子どもたちが笑顔で気持ちのよい挨拶をしているので、私は元気をもらい、つながりを深めています。これからの学校生活で、「つなぐ」ための「あいうえお」を意識して行動してほしいと願っております。

さて、2年生以上の学年では学年集会(学年開き)を行い、学年の活動がスタートしました。今年度の行事予定や教科担当の紹介をしたり、学年目標について話し合ったりしました。学年集会では、どの学年の子どもたちも目をキラキラさせて参加し、表情は期待に満ちあふれていました。学年目標の話合いでは、子どもたちが「こんな学年にしたい」という思いを発表したり、担任たちが学年に必要な目標のキーワードを説明したりしていました。今後、学年目標が決まっていきますが、目標を決めるだけでなく、それを達成するためには何をすべきかを子ども一人ひとりが考え、行動していくことが大切だと考えています。次号で学年目標をお伝えします。

1年生は「スタートカリキュラム(幼稚園や保育所などでの遊びや生活を通した学びと育ちを土台として、主体的に自分のよさを発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラム)」に取り組んでいます。わくわくタイム「おかづっ子探検隊」で、「学校の?(はてな)を!(わかった)にしよう」というめあてのもと活動が始まりました。先週、1年生が校長室にやってきて、「先生は全部で何人いるの。」と質問しました。私はすぐには答えず、なぜ校長室に来たのかと質問すると、「教室を回って先生たちを数えたけど、20人しかいなくて、朝会ではもっといたはずなのにおかしいなと思ったの。校長先生に聞けば分かると思ったから。」と答えました。この児童は、まず先生の数に疑問をもち、自分で教室を回って確かめました。一度人数は分かったものの、これまでの体験と比べて不思議だと思い、再度人に聞いて確かめるという行動をしています。疑問を解決するためには必要なプロセスです。子どもたちは疑問や課題を解決するためのプロセスを自然に学んでいるようです。

学校では、子どもたちが疑問をもち、それを解決するためには何をすればよいのかを自分で考え行動する力をつけていくことができるように、授業改善に努めていきたいと考えております。

5月は異学年交流の「なかよし出会いの会」や5年生の愛川宿泊体験学習が予定されています。今後も、岡津小学校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。